学科 学年	３年	科目 分類	体育（剣道） Physical Education	実技 必修	通年 2履修単位	学習教育目標 E	担当	鈴木みち代 Suzuki　Michiyo

概　要	剣道の授業を通じて、正しい基本姿勢と理にかなった剣道の技能を向上させるとともに、剣道に必要な諸作法を正しく身につけさせる。そして旺盛な気力、的確な判断力、決断力や集中力を養い、真剣且つまじめに取り組む姿勢を養成する。また、自他の健康管理、禁止事項の厳守、服装や用具の安全などに対する態度を養い、さらに我が国特有の伝統的な剣道を現代において正しくとらえ、将来に正しく伝達させることを目的とする。
科目目標 （到達目標）	正しい基本の打ち方を体得させる。 自分たちで試合ができるようにする。
教科書･器材等	剣道着、防具、竹刀
評価の基準と方法	授業への積極姿勢を７０％、実技試験を３０％。６０点以上を合格とする。
関連科目	

授業計画

	参観	（授業は原則として教員が自由に参加できますが、参観欄に×印がある回は参観できません。）
第 1回	×	ガイダンス
第 2回		剣道について説明、足運び、座礼、正座、剣道着・竹刀の注文
第 3回		剣道着の着用、基本動作
第 4回		胴・垂着用、基本動作、連続打ち
第 5回		小手・胴・垂着用、基本動作、連続打ち
第 6回		面・小手・胴・垂着用、基本稽古
第 7回		基本稽古（切り返し、面・小手・胴、連続打ち）
第 8回		基本稽古・技の稽古（応じ技、引き技）
第 9回		基本稽古・技の稽古
第10回		基本稽古・技の稽古
第11回		基本稽古・地稽古・試合（個人）
第12回		地稽古・試合（個人）
第13回		地稽古・試合（団体戦）
第14回		地稽古・試合（団体戦）
第15回		実技試験（切り返し、面・小手・胴連続技、礼法）防具干し、棚の清掃、袴返却
第16回		
第17回		
第18回		
第19回		
第20回		
第21回		
第22回		
第23回		
第24回		
第25回		
第26回		
第27回		
第28回		
第29回	×	
第30回	×	

オフィスアワー	放課後に、質問等に対応することができる。
授業アンケートへの対応	授業内容の改善をすることにより対応する。
備　考	
更新履歴	060110　新規